

2024 年フクシマ連帯キャラバン報告書

今回私は 5 日間福島連帯キャラバンに参加させていただきました。

東日本大地震は 13 年前に起きた事故なのですが、被災地の復旧の終わりがまだ
まだ見えず、放射能を浴びた土壌が大量に保管されていたり、崩壊した家屋がその
ままにされている状況でした。1 度原発事故が起きれば被害は甚大で何十年も続く
ということを思い知らされました。

原子力発電は効率よく、大量のエネルギーを生み出せる発電ですが、廃棄物の処
理問題や事故が起きた時の放射能などリスクが大き過ぎます。また、ALPS 処理水
の影響で海が汚れ、漁業関係者達の暮らしが脅かされております。人間が楽をして
生活する為に地球を壊している将来性のない発電だと感じました。

私の住んでいる青森県も原発があります。東日本大地震で起きた大地震や津波、
原発事故も他人事ではありません。福島で起こった悲惨な事故を 2 度と起こさない為
にも、積極的に反原発、脱原発運動に取り組み、尚且つ自分の周りの身近な人達に
も今回の福島連帯キャラバンで感じたことを伝えていきたいと思いました。

全港湾八戸支部 山道隆史